

2025
Spring

北海道スポーツ少年団広報

Quality of Life

Hokkaido Junior Sports Clubs Association



発行者 北海道スポーツ少年団 本部長 生島 典明

〒062-8572 札幌市豊平区豊平5条11 丁目1-1 北海道立総合体育センター内
TEL:011-820-1706 E-mail shogai@hokkaido-sports.or.jp

01 北海道日本ハムファイターズ選手会シート

02 第22回 北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会

03 第39回 北海道スポーツ少年団剣道交流大会

04 第47回 北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会

05 第8回 北海道スポーツ少年団空手道交流大会

06 令和6年度 日本スポーツ少年団ジュニア・リーダーズスクール

07 北海道スポーツ少年団リーダー研修会

MUFG
Co-Creation Room

MUFG
Co-Creation Room

選手会シート
夢に向かって一歩ずつ
FIGHTERS



北海道日本ハムファイターズ 選手会シート



昨シーズンよりご招待いただいている、北海道日本ハムファイターズ選手会様の強い想いから始まった「北海道日本ハムファイターズ選手会シート」に今年度も引き続き北海道スポーツ少年団の団員へ抽選で対象38試合に各16名(保護者を含む)の計608名の団員が選手との交流や試合観戦にご招待いただきました。

今年度は、『2024 パーソル クライマックスシリーズ パ』ファーストステージ(第1戦～第3戦)での主催ゲームにおいてもご招待をいただきました。

選手とのふれあいでは、9月8日に参加した北広島市ソフトテニススポーツ少年団の団員が選手会長でもある松本剛選手へ自分たちの目標を伝え、松本選手からサインをも

らいました。

クライマックスシリーズは第39回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会に出場された単位団より、応募のあったチームから厳正なる抽選を行い

- 永山西クラブスポーツ少年団 (旭川市)
- 愛国イーグルススポーツ少年団 (釧路市)
- 若葉野球スポーツ少年団 (帯広市)

の3チームが観戦しました。

野球に限らず、様々なスポーツに取り組む子ども達が、プロスポーツを生で観戦し、より多くの刺激を受け、今後の夢や目標を持ち、生涯にわたってスポーツを楽しむ子ども達が増えることを期待します。



北広島市ソフトテニススポーツ少年団



永山西クラブスポーツ少年団(旭川市)



愛国イーグルススポーツ少年団(釧路市)



若葉野球スポーツ少年団(帯広市)

第22回

北海道スポーツ少年団 バレーボール交流大会



令和6年9月14日(土)～15日(日)に深川市総合体育館他に於いて第22回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会が開催され、男子の部では深川JB、女子の部では江別中央ジュニアバレーボールスポーツ少年団が優勝を果たした。両チームとも目標に向かって努力を続けた結果、見事栄冠を勝ちとった。



男子の部 優勝 深川JB



キャプテン 秋山 大澄 選手

「別な大会で優勝し、全国大会に出場しましたが、結果を残せませんでした。今回の大会では、全国への切符を掴み、目標としているベスト8を必ず達成しようと臨みました」と振り返る。

「優勝は2回目で、とても嬉しいし、ほっとしています。ベスト8まではしっかり勝ち進み、その後はさらに上を目指していきたい」と、次なるステージへの決意を新たにしました。

山岸 且幸 監督

「夏の全国大会では一勝もできず、悔しい思いをしました。そこで、もう一度大きな忘れ物を取り戻そうと決意し、この大会に臨みました。優勝できてほっとしていますし、選手たちもよく頑張ったと思います」と、これまでの苦労と達成感を振り返った。

また、「二年連続で全国大会に出場していますが、まだ一度も全国で勝っていません。次は全国大会でまず一勝することを目標にしたいです」と、次なる挑戦への強い意志を示した。

女子の部 優勝 江別中央ジュニアバレーボール スポーツ少年団



キャプテン 三上 芹果 選手

「優勝して帰りたかったです。実際に優勝できてとてもうれしかったです。次は全国大会でも優勝することを目標にしたいです」と、今大会での達成感と次なる挑戦への意欲を語った。

山崎 達也 監督

選手たちの日々の努力が結果に結びついたことを評価した。「強いチームが多く参加する中、どれだけ自分たちの力を発揮できるか楽しみでした。練習を重ね、子供たちが力をつけてきた成果が表れたのが良かったと思います」と冷静に振り返る。

また、試合方式の変更にも触れ、「ブロックごとに試合をする形になりましたが、その中でも頂点を目指して精一杯頑張ります」と、今後の大会への決意を示した。

全国大会

12月27日(金)～30日(月)に愛媛県にて行われた全国大会では他チームとも交流を深め、両チームともに素晴らしい成績を納めました。出場された両チームの関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。



第39回

北海道スポーツ少年団 剣道交流大会



個人戦



男子の部 優勝

唐崎 太陽選手
鷹栖剣道
スポーツ少年団

唐崎太陽選手は、日頃から全道優勝を目標に練習に励んできた。中学校生活最後の全道大会ということで、「自分の持っている力を出し切り楽しもう」と臨んだ。

大会後、「多くの人々と交流できて楽しかった。初出場で強敵揃いの大会だったが、優勝できてうれしい」と語った。次の全国大会については、「中学3年生最後の大会になるので、一戦一戦を全力で挑みたい」と意気込んでいる。



個人戦男子

女子の部 優勝

能地 天音選手
すずらん剣道
スポーツ少年団



能地天音選手は、大会に向けて苦手な技を克服するための練習を積み重ねた。「来年につなげるため、ベスト8以上を目指した」と試合前に話していた。

大会後、「練習した技を試合で決められ、他の選手の良いところも知ることができた」と振り返る。全国大会に向けては、「最大限の力を発揮するために日々の練習を頑張りたい」と力強くコメントした。



個人戦女子

団体戦



団体戦 優勝：札幌市剣道スポーツ少年団選抜チーム

札幌市剣道スポーツ少年団選抜チームは、札幌予選終了後、6回の強化錬成会を実施。メンバーが異なる団体から集まったため、チームワークを重視し稽古を重ねてきた。試合直前まで課題は残ったものの、厳しい稽古を乗り越えた結果、見事優勝を勝ち取った。



全国大会に向け、選手たちはさらなる高みを目指し、稽古を続けている。彼らの今後の活躍に期待が集まる。

先鋒 山内 粹 選手

会場の大きさに驚いた。このチームで優勝できてうれしい。全国大会が楽しみです。

次鋒 松原 美唯 選手

相手が強そうに見えて緊張したが、チームワークで優勝できた。小学生最後の最高の思い出です。

中堅 堀井 新太 選手

昨年の決勝で負けたのでリベンジしたかった。大事なところで勝てて良かった。全国大会では昨年の予選リーグ敗退を乗り越えたい。

副将 渡部 叶芽 選手

このチームで優勝したかった。みんながつないでくれた勝利なのでうれしい。全国大会での交流が楽しみです。

大将 植根 福富 選手

すべて勝つつもりで臨んだ。厳しい稽古の成果が出せて良かった。全国優勝を目指します。

越後 実 監督

厳しい稽古の成果を出す場であり、選手一人ひとりの努力と支えてくれた人々のおかげで優勝できた。全国大会では頂点を目指して真向勝負したい。

第47回

北海道スポーツ少年団 スピードスケート競技大会

第47回北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会が令和7年1月6日(月)～8日(水)に釧路市の阿寒湖畔スケートリンクで行われ、全道各地から男女118名が参加しました。阿寒湖の寒さに負けない熱い戦いが繰り広げられました。

種目別優勝者

区分	種目	氏名	所属	記録
小3男	500m(S)	河田 菫翔	標津スケートスポーツ少年団	56秒34
小3女	500m(S)	山本 来未	苫小牧SS連合少年団	1分1秒35
小3男	1000m(S)	河田 菫翔	標津スケートスポーツ少年団	1分52秒34
小3女	1000m(S)	山本 来未	苫小牧SS連合少年団	2分2秒54
小4男	500m(S)	山手 朝登	あしはら少年団	54秒29
小4女	500m(S)	野口 杏菜	TEAM AXIS	50秒98
小4男	1000m(S)	大沼 陸斗	別海ライジングスピードスケート少年団	1分48秒77
小4女	1000m(S)	野口 杏菜	TEAM AXIS	1分44秒01
小5男	500m(D)	菊地 真充	千歳スピードスケート少年団	48秒72
小5女	500m(D)	公平 亜月	トリニティ	50秒11
小5男	1000m(D)	菊地 真充	千歳スピードスケート少年団	1分37秒11
小5女	1000m(D)	神野 莉子	TEAM AXIS	1分39秒
小5男	1500m(D)	大石 幸正	標津スケートスポーツ少年団	2分40秒27
小5女	1500m(D)	蛭田 麻結	別海ライジングスピードスケート少年団	2分51秒01
小6男	500m(D)	黒坂 宏斗	TEAM AXIS	45秒68
小6女	500m(D)	石川 優和	フィットラボ少年団	48秒25
小6男	1000m(D)	小野 瑛司	苫小牧SS連合少年団	1分42秒19
小6女	1000m(D)	石川 優和	フィットラボ少年団	1分37秒25
小6男	1500m(D)	黒坂 宏斗	TEAM AXIS	2分30秒37
小6女	1500m(D)	武田 梓沙	千歳スピードスケート少年団	2分48秒07
中学女	500m(D)	村山 紗良	標津スケートスポーツ少年団	52秒61
中学女	1000m(D)	村山 紗良	標津スケートスポーツ少年団	1分46秒81

優勝インタビュー



小学6年女子500m／1000m

優勝 石川 優和さん

200の入りを全力で行けたところが良かった。体力をもっとつけて記録を伸ばしたい。



小学6年男子1000m

優勝 小野 瑛司くん

相手が転んで優勝だった。実力では2位だったので次は実力で優勝したい。

第8回

北海道スポーツ少年団 空手道交流大会



令和6年9月15日(日)千歳市スポーツセンターに於いて第8回北海道スポーツ少年団空手道交流大会が開催されました。

全道各地から、10団延べ約300名がエントリーし、団体戦、個人戦形、個人戦組手が行われました。

形の部では、主8流派から2種類全16の基本形の中から選手が選び、競っていました。

形、小学生3、4年生女子の選手は「試合は楽しい。」とお話してくれました。

当日の気温はだいぶ過ごしやすくなっていましたが、体育館は熱気と気合で熱い試合が行われました。

“押す”



令和6年度

日本スポーツ少年団 ジュニア・リーダースクール

道東ブロック

釧路市で令和6年12月21日～22日に開催されました。

講義 「スポーツ少年団とは」
「リーダーの役割について」



スポーツ交流会

ユニホック大会とモルックの体験をしました。



班活動・活動 元ひがし北海道クレインズ選手の西脇雅仁氏による
体幹トレーニング講習会。



目標決定・活動 班ごとに目標を決めて発表活動ではジンギスカン踊り、
長縄跳びをしました。



閉会式

修了証を授与し、みんなで記念撮影をしました。



道南ブロック

白老町で令和7年1月11日～12日に開催されました。

講義「スポーツ少年団とは」



白老発祥スポーツ

「ゲーリング」

「名前の由来を聞いてビックリした。」
「ちから加減が難しいけど、相手と得点を競って戦うのが楽しかった。」などの声が聞けました。



「レクリエーションゲーム」



防災体験講座

防災体験講座では、「避難生活で自分達ができること」の講義後、防災用具を使い、ダンボールベッドや簡易ベッド、災害避難時用テントの組み立てから片付けまでを行い、もしもの時に備えました。



ジュニア・リーダー
スクールとは…

スポーツ活動やレクリエーションを通じて、地域や市町村で活動しているスポーツ少年団リーダーの資質向上を図ることを目的に、毎年道内4会場で開催しています。

北海道スポーツ少年団 リーダー研修会



12月21日(土)・22日(日)に北海きたえーる及び、北海道青少年会館 Compassを会場とし、北海道スポーツ少年団に登録をしている中高生を対象に北海道スポーツ少年団リーダー研修会を開催しました。

当日は15名の団員が参加し、講義やレクリエーション、グループワークなどを行いました。

講義では「リーダーとは」を学び、その後のレクリエーションでは、体を動かしながら交流を深めました。

グループワークでは、班対抗で紙を高く積み上げるチャレンジを行い、班内で話し合いを重ねてアイデアをブラッシュアップ。2日目に再チャレンジした際には白熱した戦いが繰り広げられました。



ディスカッションでは、前段として広報誌のタイトル案を考えた後、自分たちで新しいグループワークを作成しました。最初の集合時はぎこちなかった団員たちも、この頃には活発に意見を交わし、3班とも素晴らしいグループワークを発表してくれました。



1泊2日の研修で学び、交流した経験したことを各少年団での活動に活かしてほしいと思います。



北海道スポーツ少年団リーダー会は現在会員を募集しています。
LINEの公式アカウントがありますので、是非友達追加をしてください。

北海道スポーツ少年団 リーダー会 会員募集



道リーって？

スポーツ少年団に関する各種事業の企画・運営、
交流大会での運営サポートを行っています。
事業のために札幌やオンラインで定例会で話し合いをしたり、
定例会のあとは交流も行っているので、
みんな仲良く楽しい雰囲気です。
東北やリーダーとの研究大会やOB・OGとの交流会などもあり、
たくさんの仲間との出会いがあります。
自分自身がリーダーとしての資質向上を努めるとともに、
北海道スポーツ少年団の活動を支えています。



定例会



リーダー研修会



日独交流受入



全国リーダー連絡会
(北海道・東北ブロック)

【加入資格】

スポーツ少年団に登録している15歳（高校1年生）以上24歳以下の方
※保護者・所属団指導者・市区町村本部長の承諾が必要です。

気になることが
あったら
友だち追加して
なんでも聞いてね！

【問い合わせ先】

北海道スポーツ少年団事務局

(公益財団法人北海道スポーツ協会 生涯スポーツ課)

TEL: 011-820-1706



北海道スポーツ少年団
リーダー会
LINE公式アカウント

お問合せ・会員ご加入 お待ちしています。

編集後記

大会の取材を通じて、少年団員のみなさんが一生懸命にプレーし、チーム一丸となって頑張る姿を見て、改めてスポーツの素晴らしさを感じました。やる側も見る側も、スポーツは心を豊かにしてくれるものですね。

私自身、自分が経験してきた競技以外を見ることもあまりなかったのが、今回の取材はとても新鮮で、いい経験になりました。

この広報誌の目的の一つは、ほかのス

ポーツ少年団の活動を知ること、自分のチームに生かしたり、「こんなことやってみたい!」と思うきっかけを作ることだと思います。これからも、活動報告や役立つ情報をわかりやすくお届けし、見やすい紙面づくりを心がけていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

北海道スポーツ少年団
広報普及会員 Y.K

日本スポーツ少年団 団員綱領

1. わたくしたちは、スポーツをとおして健康なからだを心で養います。
1. わたくしたちは、ルールを守り、他人に迷惑をかけない、リッパな人間になります。
1. わたくしたちは、スポーツによって、自分の力を伸ばす努力をします。
1. わたくしたちは、スポーツのよこびを学び、友情と協力を大切にします。
1. わたくしたちは、スポーツをとおして世界中の友だちと力をあわせ、平和な世界をつくります。

日本スポーツ少年団 指導者綱領

1. わたくしたちは、次の時代を担う子どもたちの健全育成のために努力します。
1. わたくしたちは、スポーツのもつ教育的役割を果たすために努力します。
1. わたくしたちは、子どもたちのもつ無限の可能性を開発するために努力します。
1. わたくしたちは、つねに愛情と英知をもって子どもたちと行動するよう努力します。
1. わたくしたちは、スポーツを愛する仲間とともに世界の平和を築くために努力します。

(公財)日本スポーツ協会指導者マイページ

インターネット上のJSPO指導者専用のページで登録情報の確認・変更、更新手続きが行えるほか、マイページでしか得られない情報・サービスの提供を行っています。



北海道スポーツ協会ホームページ

北海道スポーツ少年団だけではなく、国民スポーツ大会の開催など北海道内のあらゆるスポーツの情報を掲載しています。



北海道スポーツ協会 Instagram

北海道スポーツ協会主催の大会や研修会、北海道立総合体育センター「北海きたえーる」で実施している子どもたちの活動状況などの様々なコンテンツを配信しています。



北海道スポーツ少年団 広報普及部会

・柳谷 賢二 ・大滝 貴由樹 ・越谷 邦子 ・渡邊 道太郎 ・佐々木 直人 ・葛葉 洋平 ・橋本 恵